

第 337 回静岡エフエム放送番組審議会議事録

1. 日 時 平成 30 年 1 月 16 日 (火) 16:00～17:15
2. 場 所 静岡エフエム放送本社会議室
3. 番組聴取合評 [番組名] 山口リサの SECRET CLINIC
[放送日時] 平成 30 年 1 月 12 日 (金) 19:00～19:30
[出演者] 山口リサ
4. 出席者 [委員] 委員長 木宮敬信 副委員長 角田哲康
委員 山本りさ 委員 服部乃利子
[会社] 代表取締役社長 営業本部長 上野豊
常務取締役放送事業本部長 竹内照夫
放送事業本部副本部長 兼 編成制作部長 久保田克敏
編成制作部制作担当部長 寺田和史
5. 事務局報告

- 特段なし

6. 番組審議

[対象番組] 山口リサの SECRET CLINIC
[放送日時] 平成 30 年 1 月 12 日 (金) 19:00～19:30
[出演者] 山口リサ
[番組内容] 週末の金曜日。ちょっぴりウキウキな時間を
地元出身の山口リサがナビゲート。

[聴取・合評での主な意見]

- 服部委員 地元出身者を応援する番組。全体的に、彼女の弦きを聴いてる印象。彼女のファンは、楽しいだろう。しかし、トークできかせる番組とはいえない。もう少し深い時間での放送でも良いのではないだろうか。
- 山本委員 独特の間があり、聴きやすい。曲も多めの構成で、運転中でも流し聴きできる。原稿を呼んでいる感じは無く、フリートークというのが好印象。シンガー・ソングライターという事なので、弾き語りがあっても良かった。

Q) 番組宛メッセージはどの程度届くのか？

事務局 A) 週に 10 通程度届きます。

角田副委員長 曲と喋りのギャップに驚いた。しかし、曲を除くとトーク部分は未熟で、女子高校生的な喋りをひきずっている印象。トークに「発信力」を感じなかった。近々出産という話だが、産休明け、違うイメージを打ち出す方が良いのではないか。お休みを、良いチャンスと捉えて頂きたい。

木宮委員長 金曜19時という放送時間と内容、共に再検討すべき時期と感じる。既存のファンは嬉しいだろうが、新たなファンを獲得できる内容ではない。トーク内容は、極めて「普通」。アーティスト的な尖鋭感は無いが、それがメリットともいえる。ローカルの安心感でいくのか、それともアーティスト性を前面に出すのか、現在は立ち位置が中途半端だ。産休を経て、どう変わるのか？期待をしている。

会社サイド 前回(第336回)では拝郷・京太郎と晴彦3人の仲の良さ・楽しげな番組進行に評価を頂く一方、年相応ではない言葉遣いや内輪話に終始する内容などについてご指摘頂きました。今後の番組作りに反映させ、改善するようにいたします。

次回開催日 平成30年2月6日(火) 11:50~13:00を予定

以上

番組審議会委員長

木 宮 敬 信